

名取川・阿武隈川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会

# 宮城県の取組状況について

令和元年7月17日

宮城県土木部河川課



宮城県土木部

# ハード対策の主な取組 ○洪水氾濫等を未然に防ぐハード対策

➤ 河川改修事業を推進し、洪水被害の軽減を図るとともに、河道掘削や支障木伐採を実施し、流下能力の確保に努めます。

## ➤ H30年度実施状況等

### 河道掘削



### 支障木伐採



内川H31.3 (丸森町)



荒川H31.2 (村田町)



白石川H30.5 (柴田町、大河原町)

# ソフト対策の主な取組

## 水位周知河川の追加

平成29年度まで：県内市町村へ意見照会を行い、水位周知河川を9河川追加しました。

	洪水予報河川 (水防法10-2, 11-1, 気象業務法14の2-2,3項)	水位周知河川 (水防法13)
内容	洪水で重大又は相当な損害が生じる恐れのある河川	洪水予報河川以外で、洪水で重大又は相当な損害が生じる恐れのある河川(流域面積が小さく洪水予報を行う時間的余裕がない河川)
発表内容	洪水予報 (基準地点の水位など予報)	氾濫危険水位(洪水特別警戒水位)の周知
県内指定状況 (県管理河川のみ)	七北田川(H17.6.7~) 白石川(H19.4.13~) 迫川(H19.4.13~)  3河川	齋川, 荒川, 小田川, 坂元川, 増田川, 広瀬川, 旧策川, 七北田川, 梅田川, 砂押川, 高城川, 鳴瀬川, 多田川, 渋井川, 吉田川, 江合川, 三迫川, 夏川, 二股川, 旧迫川, 小山田川, 瀬峰川, 萱刈川, 大水門川, 西川, 二迫川, 田尻川, 芋埜川, 大川, 鹿折川 (赤字は追加)  30河川

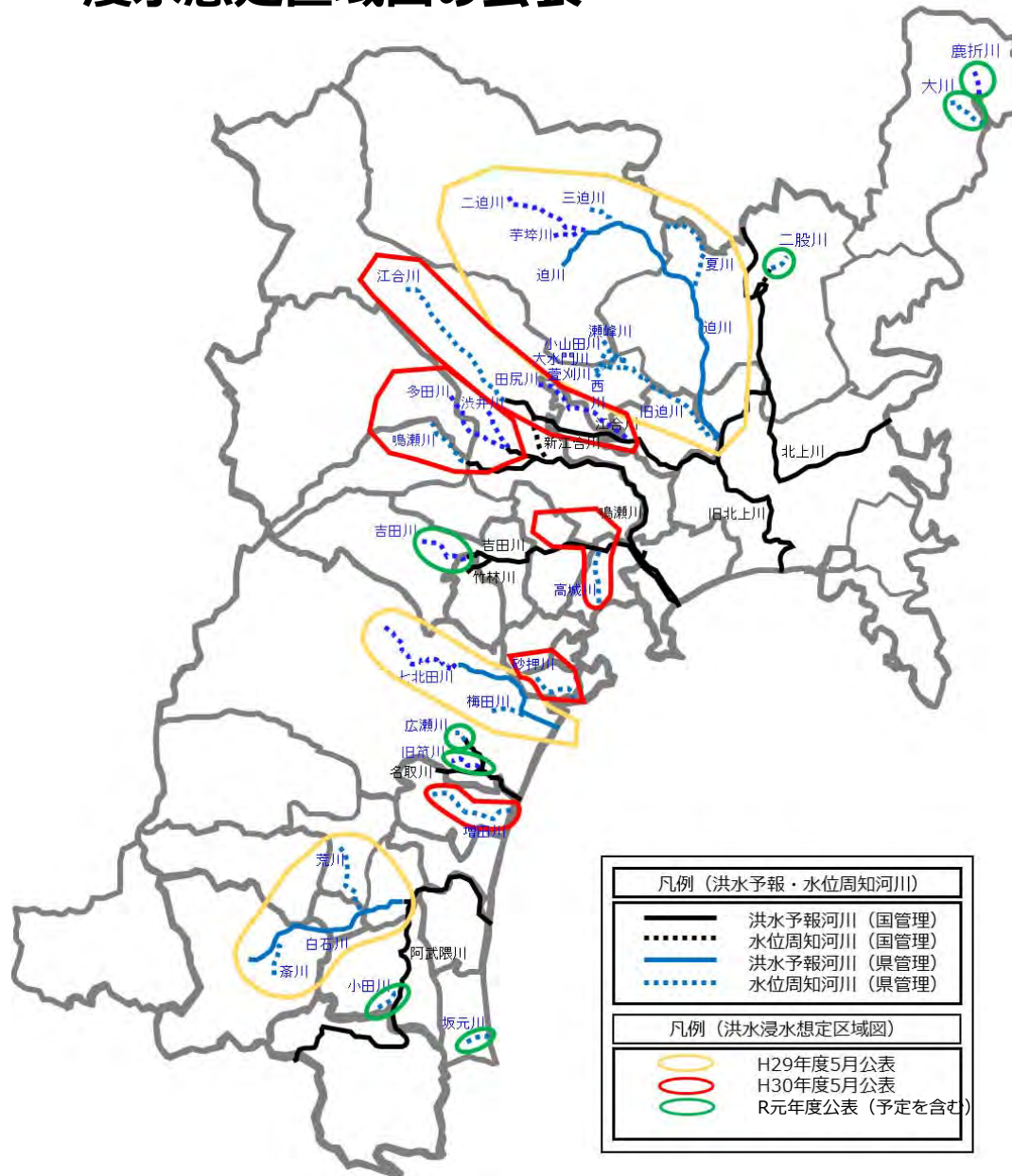
平成30年度：各市町村向けアンケートを実施し、追加検討河川を洗い出し  
令和元年度：水位周知河川の追加に向けて、詳細な検討を開始します。

水位周知河川にすると…

- ①避難判断の基準となる水位が示されます(県)
- ②河川管理者の作成した洪水浸水想定区域図をハザードマップに反映する義務があります(市町村)

# ソフト対策の主な取組

## 浸水想定区域図の公表



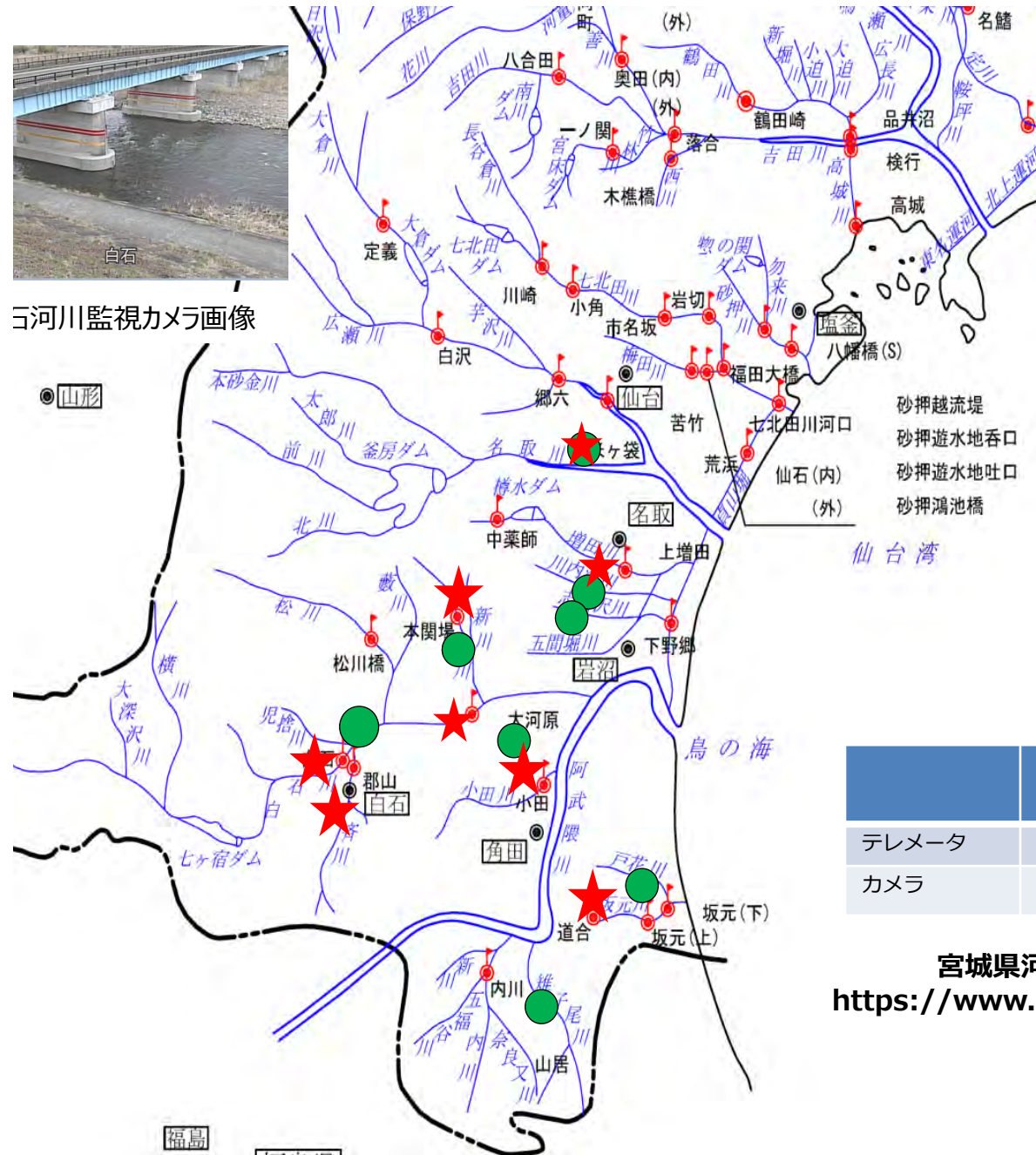
### これまでの状況・今後の予定

- 県管理河川では、平成30年度までに洪水予報河川3河川、水位周知河川22河川において、想定しうる最大規模の降雨による浸水想定区域図を作成し、告示・公表しました。
- 令和元年出水期までに坂元川・小田川・旧策川・広瀬川等の水位周知河川6河川について告示・公表しました。
- その他河川については、地域からの要請等を踏まえ、市町村と調整の上、水位周知河川追加、浸水想定区域の公表を検討していきます。

# ソフト対策の主な取組○テレメータ水位局・河川監視カメラ増設（当圏域）



河川監視カメラ画像



## ● テレメータ水位局増設（H28以降設置）

- ・旧笹川：北目橋（仙台市）
- ・川内沢川：館腰橋（名取市）
- ・志賀沢川：河原橋（岩沼市）
- ・尾袋川：横倉（角田市）
- ・荒川：新青川（村田町）
- ・雉子尾川：山居（丸森町）
- ・戸花川：真庭橋（山元町）
- ・平家川：福岡深谷（白石市）

## ★ 河川監視カメラ増設（H28以降設置）

- ・白石川：大河原（大河原町）
- ・旧笹川：北目橋（仙台市）
- ・増田川：上増田（名取市）
- ・白石川：白石（白石市）
- ・小田川：小田（角田市）
- ・荒川：本関場（村田町）
- ・坂元川：道合（山元町）
- ・斎川：郡山（白石市）

※赤書：洪水予報河川  
※青書：水位周知河川

	H27出水期時点	R1出水期までに追加	R1以降	合計	圏域内
テレメータ	92	32		124	23
カメラ	0	37	3	40	8

宮城県河川流域情報システム スマートフォン版  
[https://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi\\_sp/](https://www.dobokusougou.pref.miyagi.jp/miyagi_sp/)

# ソフト対策の主な取組 ○危機管理型水位計

洪水時のみの水位観測に特化した低コストの水位計（国交省開発） 住民の避難を支援  
「中小河川緊急対策プロジェクト」（H29.12）により、全国5,800箇所を設置目標  
宮城県内 64箇所を設置済

## 危機管理型水位計の設置検討状況（当圏域）

平成29年度 各市町意見照会：**18箇所**の設置意見  
中小河川プロジェクト（要配慮者・重要水防箇所等）：**6箇所**を選定



平成30年度 各市町と調整，具体的な設置箇所の選定。  
平成30年度末 24箇所設置完了（H31.4.1運用開始）

避難勧告等の発令や住民の避難に役立つ水位情報を提供できます

**初期費用**  
危機管理型水位計 100万円以下/台※  
※機器本体のみ。取付け用資材や設置費用を除く

➤電池等で5年間稼働，メンテナンスフリー

**ランニングコスト**

・通信費（SIM）  
・システム運営費

月々950円～  
/台

↓

危機管理型水位計運用協議会  
が運営

新たなIoT技術を活用し、安価で使いやすいシステムを開発

クラウド  
危機管理型水位計  
運用システム

インターネットで提供

ユーザ  
河川管理者  
住民・市町村等  
マスコミ

そろそろ○○地区が  
氾濫しそうだし！

近くの川の  
水位は…！

危機管理型水位計  
洪水時に  
観測開始

設定水位

**伊勢市の声**（平成30年度に危機管理型水位計を設置予定）  
伊勢市では平成29年10月の台風21号による甚大な浸水被害を受け、河川水位の情報発信を強化するため、平成30年3月19日に設立された危機管理型水位計運用協議会へ参加し、危機管理型水位計を活用した取組みを進めています。  
協議会参加により水位計の調達や、システムの構築等の様々な技術的な援助を受け、危機管理型水位計の設置と運用による避難体制の確立を進め、市民の安全な暮らしにつなげていきたいと考えています。

市町要望		中小河川プロジェクト	
谷津川	森の川	高田川	桜井川
新桜井川	新川	大太郎川	天津沢川
半田川	荒川	川内沢川(2)	
高倉川	内川		
藪川	雉子尾川		
児捨川	斎川		
内町堀川	松川(2)		
井手川	五間堀川(2)		

危機管理型水位計URL  
<https://k.river.go.jp/>